

■中国：「十二・五」期間の太陽光発電投資額は2,500億元

2012年9月13日付の地元紙は、「太陽エネルギー発電発展第十二次5カ年計画」に掲げられた、2015年までの開発目標量についてその経済規模の試算を掲載した。目標量は、太陽光発電設備容量1,000万kW、太陽熱発電設備容量100万kW、分散型太陽光発電システム1,000万kWである。kWあたりの建設費を、太陽光発電10,000元、分散型太陽光発電システム15,000元/kWと仮定すると、投資額は約2,500億元(1元=13円として、3兆2,500億円)となる。また、2015年までに約50万人の新規雇用が創出できるとしている。